

令和4年度 国語 科  
 教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
	現代文B	2	A B C D E F ▼	2	必履修	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	講義
教科書	『精選 現代文B 新訂版』(大修館書店)
使用教材等	『現代文 解法のテクニック2 標準編』(啓隆社) 『意味から学ぶ頻出漢字3000漢字・語彙』(第一学習社) 『読解 評論文キーワード』(筑摩書房) 『評論速読トレーニング 1500』(数研出版) 『重要問題演習 現代文』(Learns) 『新国語便覧』(大修館書店)

科目の目標・内容等

学習目標	論理的文章、文学的文章を的確に読み取る力を身につけ、ものの見方や感じ方、考え方を深める。漢字の読み書きの力や語彙力を高め、大学受験に相応した学力を習得す
学習における留意点	主体的に学ぶ姿勢を持ち、授業に積極的に参加するようにする。漢字、語彙の基本的知識については反復して学習し、着実に身に付けるようにする。
予習・復習	【予習】授業前に本文を一読し、語句等を調べておく。小テストの事前学習。 【復習】授業ノートを確認し、授業で学習した事柄に対して自分なりにより深く考え理解を深める。
評価方法	定期考査、長期休業後の課題テスト、平常点(小テスト・プリント・ノート提出等)を基本とする。

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	評論「豊かさにつながり」 小説「山月記」 評論「猫は後悔するか」 詩「永訣の朝」他	【小説】随筆や短編小説の持つ緊密な構成を理解し、筆者や登場人物の人物像や心情の推移を的確に読みつつ随筆・小説鑑賞の方法を学ぶ。 【評論】論の展開や要旨を的確に捉えることで筆者の主張を正確に把握するとともに、評論の読解方法を学ぶ。 【詩】詩を味わい感性を豊かにするとともに、表現技法について学び鑑賞力を高める。	(1) 言語能力(語彙力、読解力) (2) 知識、技能(主題に対する背景知識、問題意識) (3) 思考力、判断力、表現力
2	評論「食べ物を「はかる」」 小説「ころ」 評論「「考える葦」であり続ける」	【評論】論の展開や要旨を的確に捉えることで筆者の主張を正確に把握するとともに、評論の読解方法を学ぶ。 【小説】小説の登場人物の微妙な心情の推移を読みつつ背景の歴史や描かれ方を考える。	(1) 言語能力(語彙力、読解力) (2) 知識、技能(主題に対する背景知識、問題意識) (3) 思考力、判断力、表現力
3	評論「生命情報・社会情報・機械情報」 現代短歌	【評論】論の展開や要旨を的確に捉えることで筆者の主張を正確に把握するとともに、評論の読解方法を学ぶ。 【小説】小説の登場人物の微妙な心情の推移を読みつつ主題を考える。 【短歌】韻文の韻律の法則を知り、韻文ならではの表現に親しむ。	(1) 言語能力(語彙力、読解力) (2) 知識、技能(主題に対する背景知識、問題意識) (3) 思考力、判断力、表現力

※生徒の理解度や担当者の工夫により進捗が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。